



給食配膳をみてください(1年1組)

今朝、1年1組の生徒が校長室を訪れました。「僕たち1年1組は前期の締めくり活動として、給食配膳の取組をしています。今日の給食時間にお時間があれば、見に来てください。」と。

配膳の目的は、「最大限の協力」で、そのために配膳時間などの目標を立てながら進めているそうです。さすがに、「来てください」というだけあって、あっという間に配膳が終了しました。配膳時間を計った電子黒板は「5:28:17」で止まって、クラスから歓声が聞こえました。

給食当番の子、その他の子が自分はどうするとよいのか、全員が考えて行動した結果でした。ただ、早くすればよいといった配膳ではありませんでした。急いで、食管などを走って取りに行こうとする子には、「廊下は走ったらいかんよ。」などと声をかける子もいました。校長先生に「見に来てください」と言った以上、かなり意識するでしょう。もしかすると急ぐあまり、ぶつかったり、慌てて給食をこぼしたり、あけてしまわないかと内心心配しながら見ていました。自分のやることだけではなく、周りの子にも気を配りながらの配膳で、そんな心配は無用でした。仲間を意識しながら、自分のやるべきことをする、素晴らしいひと時でした。

